

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

公表：令和 6 年 4 月 12 日

職員数 5 名

事業所名 発達支援ルーム ひなた

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		人数に応じてスペースを区切るなどの工夫をしています。	
	②	職員の配置数は適切である	5		基準より多い人員配置をしています。	
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		表示など視覚的にもわかりやすいように配慮しています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		広い空間で過ごせるよう、活動に応じて場所を変えています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5		ミーティングを定期的に行っています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		保護者様からのご意見を共有して業務改善を行っています。	
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		ホームページにて評価の結果及び改善の内容を公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5		令和6年度に第三者評価を実施する予定です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		オンラインなども活用し、定期的に研修を行っています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		お子さまの様子や保護者様のニーズを共有し、多角的な方面から放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		指標に沿ったツールを使用しております。	
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		お互いに相談し合いながらプログラム計画を立てています。	
	⑬	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		新しいプログラムを積極的に取り入れています。	
	⑭	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		それぞれの時間に応じたプログラムを作成しております。	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5		お子さまの状況に応じて常に内容の見直しをしています。	

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		毎朝必ずミーティングを行っています。	
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	終了後に打ち合わせが出来ない時には翌朝の打ち合わせで振り返りを行っています。	
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		記録ツールの共有を行い、全員が記録内容を把握出来るようにしています。	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		日々の小さな気づきを見逃さないように定期的にモニタリングを行っています。	
	⑳	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	5		5領域の内容を組み合わせ、活動プログラムを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		個別支援計画作成者が会議に参画しております。	
	㉒	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5		学校送迎時に必ず担当の先生に様子等を伺い、情報共有しています。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		保護者様の了解の元、連携を取らせていただいております。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		5		学校を卒業するお子さまがいた際には、情報提供をさせていただきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5		情報共有を定期的に行い、助言を受けています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5		今後、イベント参加などで交流の機会を探していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	5		子ども部会に毎回参加しています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		定期的に面談を行い、お子さまについて話し合いをしています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5		保護者会を開き、学習の場を設けています。	
	㉚	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に丁寧な説明をしています。	

保護者への説明責任等	③①	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		定期的な面談を行っています。また、随時相談も承っております。	
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		放課後等デイサービスの保護者とも連携が出来るよう、保護者会を開催しております。	
	③③	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		相談等があった際には、その日の内に管理者が対応するよう心掛けております。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		「ひなただより」を毎月発行しております。	
	③⑤	個人情報の取扱いに十分注意している	5		職員で個人情報取扱いを徹底しております。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		ツールによる連絡等で個別に対応しております。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5			事業所主体の行事を企画し、地域に根ざした事業所を目指します。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		緊急時に対応出来るよう、マニュアルを策定し、全職員で共通理解をしています。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		活動の中にも避難訓練も取り入れ、日常的に訓練をしています。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		県主催の研修に全職員が参加しました。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		保護者説明を十分に行い、同意を得た上で解除を目的とした計画を記載しております。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、意思の指示書に基づく対応がされている				現在、食物アレルギーのあるお子さまはいませんが、アレルギーの対応もさせていただきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		「あぶない」と誰かが感じた場面で「ヒヤリハットを書こう」と声を掛け合っています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。